

● 手指衛生と医療環境整備の重要性について 薬剤科 坂内英樹

細菌等は、ベッド柵・ドアノブ等の表面に長期間生存する！

乾燥した環境表面における
微生物の生存期間

微生物名	生存期間
MRSA	7日～7カ月間
VRE (バンコマイシン耐性腸球菌)	5日～4カ月間
緑膿菌	6時間～16カ月間
クロストリジオイデス・ ディフィシル	5カ月間

業務中、どれくらい患者さんの周囲に触れているのでしょうか？



⇒ 業務中に触れる箇所は、
患者以外がほとんど！

⇒ 特にベッド周囲へたくさん触れている！

Kramer A, Schwelke I, Kampf G.: How long do nosocomial pathogens persist on inanimate surfaces? A systematic review. BMC Infect Dis 2006; 16: 130.

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC1564025/>

Cheng VC, Chau PH, Lee WM, et al.: Hand-touch contact assessment of high-touch and mutual-touch surfaces among healthcare workers, patients, and visitors. J Hosp Infect 2015; 90: 220-225.

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/25929790>

ヨシダ製薬HP内「Y's Letter Vol.4.No.13 2018」より一部抜粋

医療従事者の手指が細菌等を広げないために

患者さんの周囲へ触れた後も手指衛生は必要！

**高頻度接触面(ベッド柵、ドアノブなど)は、
スキットクロスでしっかり清拭！**

アルウェッティ除菌クロス等のアルコール製品との使い分けを確認しよう！



清掃・消毒により無菌となるわけではないので、標準予防策を合わせて実行！

発行日
▶2019年3月1日

感染対策ニュース Vol.4 / 2019年3月号

制作・発行 感染防御推進の会(院内感染対策委員会とは独立した会です)

医師:木須・堅山、ICN:沼倉、薬剤科:坂内、検査科:遠藤・三上(編集)

お問い合わせ:内線 2311 研究検査科 三上まで

